

ボランティア養成研修会

開催要項



1. 目的 青少年の体験活動を支援するボランティアに求められる知識・技能を習得するとともに、ボランティア活動の意欲を高める。
2. 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家
3. 期日 令和4年6月4日(土)～6月5日(日) 1泊2日
4. 会場 国立中央青少年交流の家
5. 対象 ボランティアに興味のある高校生以上
6. 募集人数 40名程度
7. 参加費 3,000円 (食費 シーツ等洗濯料 傷害保険料など)
8. 宿泊場所 国立中央青少年交流の家(宿泊棟)
9. 企画運営 交流の家職員、及び 法人ボランティア(大学生等)
10. 日程 (天候や、感染症拡大などの影響により活動内容が変更となる場合がございます)

10:30	11:00	12:00	13:00	14:00	15:30	16:30	18:30	20:00		
受付	開会式	交流の家について 知ろう！ "青少年教育施設の 現状と課題"	昼食	アイスブレイクを 体験しよう	ボランティア ってなんだろう "ボランティア活動の意義"	自然で遊んでみよう！ "ボランティア活動の技術"	野外炊事をやってみよう "ボランティア活動の技術"	入浴	ボランティア 交流会	就寝

9:00	12:00	13:00	14:30	15:30	16:30	17:00			
起床	朝食	清掃	子どもたちを守るための 知識を身につけよう！ "安全管理"	昼食	青少年の"今"を知ろう！ "青少年教育の現状"	交流の家のボランティアに ついて知ろう！ "青少年教育施設における ボランティア活動"	法人ボランティア制度に ついて知ろう！ "青少年教育施設における ボランティア活動"	閉会式	解散

- ①交流の家について知ろう！
【講師】国立中央青少年交流の家 次長 水澤 豊子
- ②アイスブレイクを体験しよう！
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ③ボランティアってなんだろう
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ④自然で遊んでみよう！
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ⑤野外炊事をやってみよう！
【講師】国立中央青少年交流の家 職員
- ⑥子どもたちを守るための知識を身につけよう！
【講師】大東文化大学 スポーツ・健康学部教授 中村 正雄 氏
- ⑦青少年の“今”を知ろう！
【講師】國學院大學 人間開発学部子ども支援学科 准教授 青木 康太郎 氏
- ⑧交流の家のボランティアについて知ろう！
【講師】国立中央青少年交流の家 法人ボランティア
- ⑨法人ボランティア制度について知ろう
【講師】国立中央青少年交流の家 ボランティアコーディネーター 小林 昌博

1 1. 申込受付期間 及び 申込方法

【申込期間】

令和4年5月9日（月）～5月27日（金）

【申込方法】

右記のQRコードからお申込ください。




1 2. 持ち物 事業1週間前までにお知らせいたします。

1 3. 服装 □動きやすい服装 □運動できる靴（サンダル不可）
※当施設は標高約700mの所に位置しており、平地よりも4～5℃気温が下回ります。
冷え込むことが予想されますので暖かい服装でお越しください。

1 4. その他

- (1) 持ち物など詳細な内容は、事業の1週間前までにメールでご案内いたします。
- (2) 事業参加中に、体調不良となった場合は、ご帰宅いただくこともございますので、予めご了承ください。
- (3) 天候や新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、活動内容が変更または延期等となる場合もございますので、ご了承ください。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大防止について（下記枠内参照）

本事業は、「教育事業編：新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」に則って運営いたします。
必ずご一読いただき、ご理解いただいた上でお申し込みください。



1 5. 申込 及び 問合せ先（ご不明な点については、下記担当までご連絡願います。）

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家
〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL：0550-89-2024 FAX：0550-89-2025
E-mail：fujinosato-kss@niye.go.jp 担当：小林、川名

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。

